

令和5年度青森市指定管理者選定評価委員会 会議概要
（「指定管理者制度導入の適否」に係る審査）

1 開催日時 令和5年5月11日（木） 10:25～10:38

2 開催場所 青森市役所 議会棟4階 第2委員会室

3 対象施設 青森市浪岡中央公民館

4 出席者

(1) 選定評価委員 委員長 白戸高史（企画部次長）
副委員長 工藤拓実（総務部次長）
委員 竹内紀人（青森中央学院大学教授）
委員 柴田一史（税務部次長）
委員 船橋正明（経済部次長）

(2) 施設所管課（教育委員会事務局浪岡教育課）

課長 福原 崇
主幹 小笠原 敦司
主査 齊藤 寛和
主査 鎌田 尊史
主事 石村 瑞希

(3) 制度所管課（財政課）

副参事 岩 渕 寿 哉
主幹 宮 崎 恭 次
主査 船 橋 裕 紀
主査 櫻 田 博 光

5 案 件 「指定管理者制度導入の適否」に係る審査

6 審査結果 全委員異議なく、全会一致で次のとおり了承された。

- (1) 指定管理制度導入の適否：適
- (2) 指定期間：5年間
- (3) 利用料金制：なし
- (4) 募集形態：非公募
- (5) グルーピングの適否：なし（単独施設）

7 主な質疑内容

委員：使用料収入とあるが、どのようなものがあるのか。

施設所管課：会議や研修等の場として使用する際の貸館の使用料が主な収入となっている。

委員：地域住民の主体的な活動とあるが、どのようなものか。

施設所管課：公民館まつりを開催し、市民団体等によるステージ発表会や、地域団体等の作品展示、地場産品の販売等の地域住民の活動の場となっている。